

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2021年10月7日まで（2011年11月1日設定）	
運用方針	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、アールエス・インベストメント・マネジメント・シーオー・エルエルシーに委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

アメリカン・ニュー・ステージ・オープン



第16期（決算日：2016年1月7日）
 第17期（決算日：2016年4月7日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「アメリカン・ニュー・ステージ・オープン」は、去る4月7日に第17期の決算を行いましたので、法令に基づいて第16期～第17期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目 12 番 1 号
 URL:<http://www.am.mufig.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
 (9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

◀ アメリカン・ニュー・ステージ・オープンのご報告 ▶

◇最近10期の運用実績	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	6
◇1万口当たりの費用明細	7
◇売買及び取引の状況	8
◇株式売買比率	8
◇利害関係人との取引状況等	8
◇組入資産の明細	8
◇投資信託財産の構成	9
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	9
◇損益の状況	10
◇お知らせ	11

◀ マザーファンドのご報告 ▶

◇アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	14
-------------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税金分配	期末騰落率	(配当込み、円換算ベース)	期末騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
8期(2014年1月7日)	12,030	1,000	9.6	483,154.87	13.6	95.1	—	11,042
9期(2014年4月7日)	11,557	0	△ 3.9	475,008.65	△ 1.7	93.5	—	43,988
10期(2014年7月7日)	11,617	0	0.5	497,653.70	4.8	89.3	—	54,974
11期(2014年10月7日)	10,914	0	△ 6.1	486,071.98	△ 2.3	95.9	—	48,660
12期(2015年1月7日)	11,130	1,500	15.7	567,034.84	16.7	94.8	—	29,777
13期(2015年4月7日)	11,254	1,300	12.8	633,432.69	11.7	96.8	—	29,091
14期(2015年7月7日)	11,225	700	6.0	657,282.97	3.8	93.4	—	28,659
15期(2015年10月7日)	10,057	0	△10.4	577,356.86	△12.2	98.2	—	24,689
16期(2016年1月7日)	9,226	0	△ 8.3	553,911.18	△ 4.1	95.8	—	20,805
17期(2016年4月7日)	8,589	0	△ 6.9	513,765.02	△ 7.2	91.9	—	18,393

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス(配当込み、円換算ベース)は、ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)は、米国株式市場全体の時価総額上位3,000銘柄で構成されるインデックスシリーズである「ラッセル米国株式インデックス」の一つです。時価総額上位1,000銘柄を除く2,000銘柄のうち、PBR(株式純資産倍率)が高く、成長が相対的に高いと予測される銘柄で構成されています。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは運用管理の対象とはなりません。また、インデックスは直接的に投資の対象となるものではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス <small>(配当込み、円換算ベース)</small>		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第16期	(期首) 2015年10月7日	円 10,057	% —	577,356.86	% —	98.2	% —
	10月末	10,535	4.8	598,242.46	3.6	95.4	—
	11月末	10,721	6.6	634,083.18	9.8	95.1	—
	12月末	10,142	0.8	601,906.98	4.3	95.1	—
	(期末) 2016年1月7日	9,226	△8.3	553,911.18	△4.1	95.8	—
第17期	(期首) 2016年1月7日	9,226	—	553,911.18	—	95.8	—
	1月末	8,738	△5.3	510,046.86	△7.9	96.1	—
	2月末	8,359	△9.4	494,144.51	△10.8	94.6	—
	3月末	8,717	△5.5	521,756.85	△5.8	95.5	—
	(期末) 2016年4月7日	8,589	△6.9	513,765.02	△7.2	91.9	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

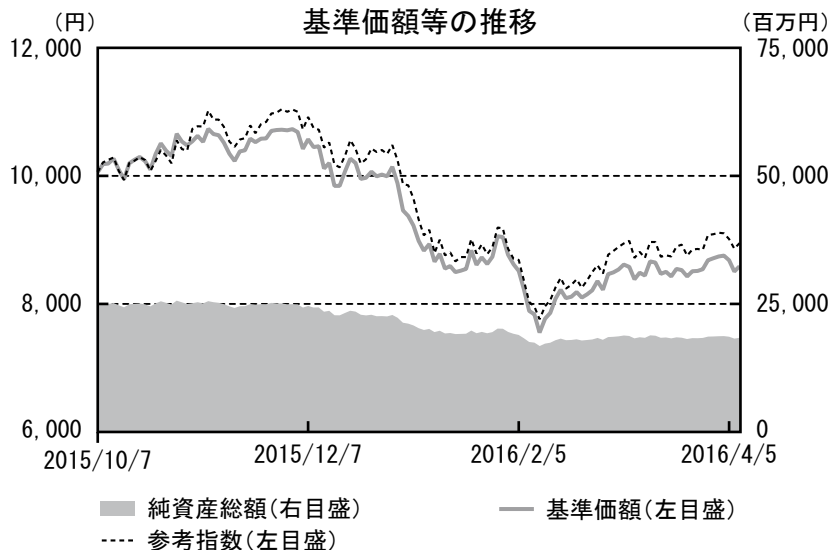
運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

(第16期～第17期：2015/10/8～2016/4/7)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ14.6%の下落となりました。



第16期首 : 10,057円
 第17期末 : 8,589円
 (既払分配金 0円)
 騰落率 : -14.6%

基準価額の変動要因

下落要因

保有していた新興成長企業株式が下落したことに加え、為替市況で米ドルが対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第16期～第17期：2015/10/8～2016/4/7)

◎米国株式市況

- ・作成期首から2016年2月中旬までは、原油価格の下落に加え、中東や朝鮮半島における地政学的リスクが高まったことや中国株式市場での売買規制をめぐる混乱を受け、リスク回避の動きが強まったことなどから下落しました。
- ・その後は、原油価格の反発に加え、3月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で追加利上げの見送りが決定され、年内の利上げペースが緩やかになるとの見方が強まったことなどから上昇に転じました。

◎為替市況

- ・作成期首に比べ米ドルは対円で8.9%の下落（円高・ドル安）となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

- ・当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式などを高位に組み入れる運用を行いました。

<アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ13.8%の下落となりました。

- ・画期的なテクノロジーやサービスなどで売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については作成期を通じて高位を維持しました。
- ・組入銘柄数については、作成期中において銘柄入替を行い、作成期首31銘柄から作成期末44銘柄としました。銘柄入替については、新規公開企業を含めた米国株式市場の平均時価総額の増加に対応するため、投資対象の時価総額基準を30億米ドル以下の銘柄からラッセル2000グロースインデックスの構成銘柄の最大時価総額を超えない銘柄に変更したことを受けて、銘柄数を増やしポートフォリオを再構築しました。金融サービス関連銘柄を削減する一方、イノベーションを武器に高成長が期待できるテクノロジー関連銘柄への投資を拡大しました。
- ・その結果、組入銘柄の株価下落に加え、米ドルが対円で下落したことからファンドは13.8%の下落となりました。パフォーマンスに影響した銘柄は以下の通りです。

(マイナス要因)

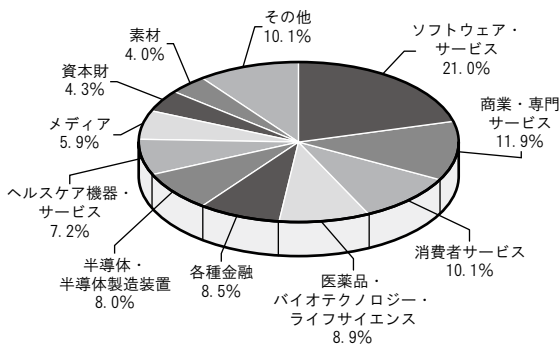
◎銘柄

- ・RESTORATION HARDWARE HOLDING（小売）：住宅市場の回復が続く中、シェア拡大を見込んで保有したものの、市場予想を下回る第4四半期決算を発表したことなどから株価は下落。2016年3月に全株売却。
- ・PRA GROUP INC（各種金融）：シェア拡大を見込んで保有していたものの、市場予想を下回る2015年7－9月期決算を発表したことなどから株価は下落。2015年11月に全株売却。

(ご参考)

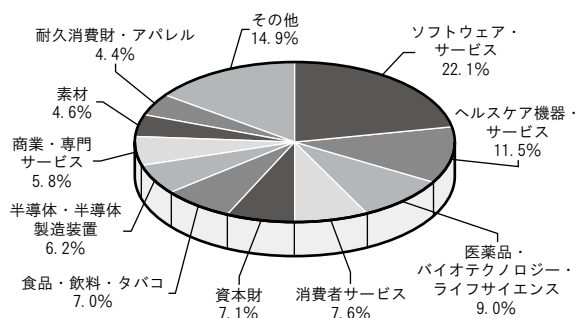
組入上位10業種

作成期首 (2015年10月7日)



(注) 比率は現物株式評価額に対する割合です。

作成期末 (2016年4月7日)

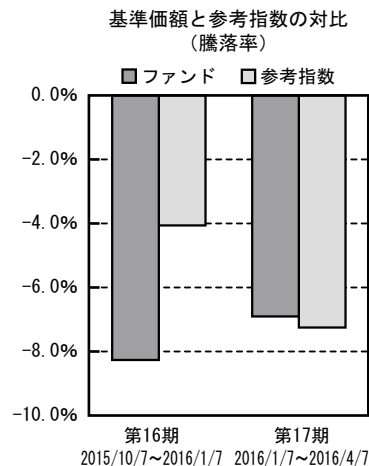


(注) 比率は現物株式評価額に対する割合です。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

(第16期～第17期：2015/10/8～2016/4/7)

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はラッセル2000グロスインデックス（配当込み、円換算ベース）です。



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第16期	第17期
	2015年10月8日～2016年1月7日	2016年1月8日～2016年4月7日
当期分配金	—	—
(対基準価額比率)	—%	—%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	1	1

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

◎今後の運用方針

- ・運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

<アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・米国の利上げが緩やかなペースにとどまり米国景気は着実に拡大を続けることが予想されるため、米国株式市況は年末にかけて再び上昇に向かうとみています。
- ・企業業績の成長率やバリュエーション（投資価値基準）で見ると、小型成長株の上値余地は大きいと考えています。

◎今後の運用方針

- ・高い製品競争力を持ち、米国のマクロ動向の改善を享受できる小型成長企業の発掘に努める方針です。
- ・また、ヘルスケア・セクターについては、大統領選で民主党が政権を維持した場合は、医療制度改革が継続され、医療費削減や医療機関の経営効率化につながる革新的なサービスを提供する新興企業にとっては事業チャンスが広がるとみており投資機会を探っていく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年10月8日～2016年4月7日)

項 目	第16期～第17期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	107	1.123	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(67)	(0.702)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(36)	(0.378)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.043)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	14	0.148	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(14)	(0.147)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.002	(c) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.002)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.016	(d) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.014)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	122	1.289	
作成期中の平均基準価額は、9,535円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年10月8日～2016年4月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第16期～第17期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	—	—	1,300,848	3,180,000

○株式売買比率

(2015年10月8日～2016年4月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第16期～第17期	
	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	45,698,921千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	20,616,510千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.21	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年10月8日～2016年4月7日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年4月7日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第15期末	第17期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	9,683,880	8,383,031	18,342,911

○投資信託財産の構成

(2016年4月7日現在)

項 目	第17期末	
	評 価 額	比 率
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	千円 18,342,911	% 99.0
コール・ローン等、その他	176,800	1.0
投資信託財産総額	18,519,711	100.0

(注) アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産 (18,161,862千円) の投資信託財産総額 (18,374,456千円) に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.60円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第16期末	第17期末
	2016年1月7日現在	2016年4月7日現在
	円	円
(A) 資産	20,970,206,857	18,519,711,623
コール・ローン等	289,391,237	176,800,508
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド(評価額)	20,680,815,167	18,342,911,115
未収利息	453	-
(B) 負債	164,970,135	126,001,854
未払解約金	27,491,045	21,406,304
未払信託報酬	137,261,351	104,429,902
その他未払費用	217,739	165,648
(C) 純資産総額(A-B)	20,805,236,722	18,393,709,769
元本	22,551,338,570	21,415,387,916
次期繰越損益金	△ 1,746,101,848	△ 3,021,678,147
(D) 受益権総口数	22,551,338,570口	21,415,387,916口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,226円	8,589円

○損益の状況

項 目	第16期	第17期
	2015年10月8日～ 2016年1月7日	2016年1月8日～ 2016年4月7日
	円	円
(A) 配当等収益	41,990	9,253
受取利息	41,990	9,253
(B) 有価証券売買損益	△1,761,130,804	△1,238,869,721
売買益	69,337,888	105,645,845
売買損	△1,830,468,692	△1,344,515,566
(C) 信託報酬等	△ 137,479,090	△ 104,595,550
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,898,567,904	△1,343,456,018
(E) 前期繰越損益金	△2,511,017,572	△4,125,372,198
(F) 追加信託差損益金	2,663,483,628	2,447,150,069
(配当等相当額)	(527,251)	(862,276)
(売買損益相当額)	(2,662,956,377)	(2,446,287,793)
(G) 計(D+E+F)	△1,746,101,848	△3,021,678,147
(H) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△1,746,101,848	△3,021,678,147
追加信託差損益金	2,663,483,628	2,447,150,069
(配当等相当額)	(874,470)	(971,002)
(売買損益相当額)	(2,662,609,158)	(2,446,179,067)
分配準備積立金	1,951,468	2,209,990
繰越損益金	△4,411,536,944	△5,471,038,206

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首(前作成期末)元本額 24,548,772,176円
 作成期中追加設定元本額 993,193,324円
 作成期中一部解約元本額 4,126,577,584円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8589円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,021,678,147円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2015年10月8日～ 2016年1月7日	2016年1月8日～ 2016年4月7日
費用控除後の配当等収益額	－円	－円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円
収益調整金額	874,470円	971,002円
分配準備積立金額	1,951,468円	2,209,990円
当ファンドの分配対象収益額	2,825,938円	3,180,992円
1万口当たり収益分配対象額	1円	1円
1万口当たり分配金額	－円	－円
収益分配金額	－円	－円

④ 「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の90の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

【投資対象基準変更のお知らせ】

2015年12月29日より、新規公開企業を含めた米国株式市場の平均時価総額の増加に対応するため、当ファンドの投資対象基準を以下のように変更致しました。なお、当変更後も現状の運用方針に変更はありません。

【変更前】投資する時点で時価総額が30億米ドル以下の銘柄に限るものとする

【変更後】投資する時点で時価総額がラッセル2000グロースインデックスの構成銘柄の最大時価総額を超えない銘柄に限るものとする

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2016年4月7日現在）

<アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

下記は、アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド全体(8,383,031千口)の内容です。

外国株式

銘柄	第15期末		第17期末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
CARTER'S INC	—	355	3,701	405,669	耐久消費財・アパレル
MYRIAD GENETICS INC	—	1,078	4,213	461,788	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PRA GROUP INC	2,029	—	—	—	各種金融
LIGAND PHARMACEUTICALS	1,745	567	6,649	728,815	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALIGN TECHNOLOGY INC	—	439	3,231	354,203	ヘルスケア機器・サービス
PRIVATEBANCORP INC	1,688	543	2,052	224,999	銀行
SVB FINANCIAL GROUP	24	—	—	—	銀行
OLD DOMINION FREIGHT LINE	—	349	2,376	260,507	運輸
LITTELFUSE INC	—	172	2,063	226,204	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HEADWATERS INC	4,112	1,014	2,021	221,556	素材
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	—	296	1,976	216,677	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MARKETAXESS HOLDINGS INC	166	115	1,453	159,278	各種金融
EURONET WORLDWIDE INC	1,343	614	4,547	498,371	ソフトウェア・サービス
POPEYES LOUISIANA KITCHEN IN	1,277	380	2,020	221,452	消費者サービス
CARRIZO OIL & GAS INC	1,485	—	—	—	エネルギー
ULTIMATE SOFTWARE GROUP INC	69	283	5,520	605,004	ソフトウェア・サービス
HEARTLAND PAYMENT SYSTEMS IN	842	—	—	—	ソフトウェア・サービス
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	1,391	949	6,065	664,732	半導体・半導体製造装置
CAVIUM INC	—	582	3,638	398,738	半導体・半導体製造装置
GENPACT LTD	—	1,144	3,159	346,297	ソフトウェア・サービス
LENDINGTREE INC	—	334	3,388	371,412	銀行
SNYDERS-LANCE INC	—	1,332	4,194	459,736	食品・飲料・タバコ
PAPA JOHN'S INTL INC	1,265	—	—	—	消費者サービス
LOGMEIN INC	2,133	1,266	6,628	726,520	ソフトウェア・サービス
HEXCEL CORP	450	1,074	4,654	510,088	資本財
G-III APPAREL GROUP LTD	312	653	3,192	349,899	耐久消費財・アパレル
DEXCOM INC	—	286	1,971	216,084	ヘルスケア機器・サービス
MIDDLEBY CORP	—	183	1,929	211,478	資本財
HEICO CORP-CLASS A	1,197	958	4,503	493,632	資本財
IMAX CORP	3,408	1,568	4,712	516,443	メディア
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	166	—	—	—	資本財
M/A-COM TECHNOLOGY SOLUTIONS	2,866	—	—	—	半導体・半導体製造装置
WISDOMTREE INVESTMENTS INC	2,971	—	—	—	各種金融
SONIC CORP	—	824	2,963	324,772	消費者サービス
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	1,255	739	5,162	565,808	ヘルスケア機器・サービス
EXAMWORKS GROUP INC	2,714	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
RESTORATION HARDWARE HOLDING	573	—	—	—	小売
LA QUINTA HOLDINGS INC	2,753	—	—	—	消費者サービス
DIAMONDBACK ENERGY INC	—	160	1,231	134,987	エネルギー
PREMIER INC-CLASS A	—	1,358	4,591	503,253	ヘルスケア機器・サービス
KNOLL INC	4,832	1,521	3,276	359,054	商業・専門サービス
RITCHIE BROS AUCTIONEERS	4,907	1,405	3,777	413,978	商業・専門サービス
BARRACUDA NETWORKS INC	1,340	—	—	—	ソフトウェア・サービス
REPLIGEN CORP	1,197	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	株数	株数	第17期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
PAYCOM SOFTWARE INC	1,100	1,072	3,809	417,523	ソフトウェア・サービス	
FLEETMATICS GROUP PLC	768	616	2,408	263,953	ソフトウェア・サービス	
HORIZON PHARMA PLC	—	1,721	3,234	354,502	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TRANSUNION	—	732	2,011	220,425	商業・専門サービス	
GODADDY INC - CLASS A	—	1,367	4,215	462,040	ソフトウェア・サービス	
STERIS PLC	—	428	3,004	329,299	ヘルスケア機器・サービス	
SIX FLAGS ENTERTAINMENT CORP	—	703	4,146	454,433	消費者サービス	
PINNACLE FOODS INC	—	1,495	6,727	737,318	食品・飲料・タバコ	
BLACK KNIGHT FINANCIAL-CL A	—	1,389	4,256	466,461	ソフトウェア・サービス	
GRAPHIC PACKAGING HOLDING CO	—	4,038	5,149	564,395	素材	
DAVE & BUSTER'S ENTERTAINMENT	—	697	2,725	298,760	消費者サービス	
VISTEON CORP	—	212	1,638	179,539	自動車・自動車部品	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	52,394 31	37,030 43	154,198 —	16,900,106 <92.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、親投資信託の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	第17期末		比率	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカドル	千円	%	
CUBESMART	—	72	2,398	262,858	1.4	
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	— —	72 1	2,398 —	262,858 <1.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の<>内は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の比率。

アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

《第4期》決算日2015年10月7日

〔計算期間：2014年10月8日～2015年10月7日〕

「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」は、10月7日に第4期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第4期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。投資にあたっては、ボトムアップアプローチにより投資銘柄を厳選します。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、アールエス・インベストメント・マネジメント・シーオー・エルエルシーに委託します。株式等の組入比率は原則として高位を保ちます。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		（ 参 考 指 数 ） ラッセル2000グロース インデックス		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	（配当込み、円換算ベース）	期 騰 落			
（設定日）	円	%		%	%	%	百万円
2011年11月1日	10,000	—	225,403.70	—	—	—	4,517
1期(2012年10月9日)	12,359	23.6	254,701.60	13.0	92.0	—	730
2期(2013年10月7日)	19,761	59.9	425,289.42	67.0	95.7	—	5,648
3期(2014年10月7日)	20,033	1.4	486,071.98	14.3	96.2	—	48,474
4期(2015年10月7日)	25,373	26.7	577,356.86	18.8	98.7	—	24,570

（注）設定日の基準価額は、設定時の価額です。

（注）基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

（注）ラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）は、ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）は、米国株式市場全体の時価総額上位3,000銘柄で構成されるインデックスシリーズである「ラッセル米国株式インデックス」の一つです。時価総額上位1,000銘柄を除く2,000銘柄のうち、PBR（株価純資産倍率）が高く、成長が相対的に高いと予測される銘柄で構成されています。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは運用管理の対象とはなりません。また、インデックスは直接的に投資の対象となるものではありません。

（注）外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

（注）「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

（注）設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) ラッセル2000グロース インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率 %	株 先 物 比 率 %
	円	騰 落 率 %	騰 落 率 %	騰 落 率 %		
(期首) 2014年10月7日	20,033	—	486,071.98	—	96.2	—
10月末	21,648	8.1	514,283.20	5.8	93.9	—
11月末	24,043	20.0	576,680.66	18.6	96.0	—
12月末	24,855	24.1	603,782.63	24.2	89.8	—
2015年1月末	24,258	21.1	584,597.02	20.3	94.3	—
2月末	25,217	25.9	622,884.35	28.1	94.8	—
3月末	26,700	33.3	638,189.10	31.3	96.3	—
4月末	26,732	33.4	625,151.63	28.6	93.9	—
5月末	28,214	40.8	661,017.87	36.0	93.7	—
6月末	28,233	40.9	652,455.23	34.2	93.2	—
7月末	28,321	41.4	665,387.90	36.9	95.4	—
8月末	25,956	29.6	610,968.72	25.7	94.8	—
9月末	24,300	21.3	550,592.05	13.3	98.4	—
(期末) 2015年10月7日	25,373	26.7	577,356.86	18.8	98.7	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

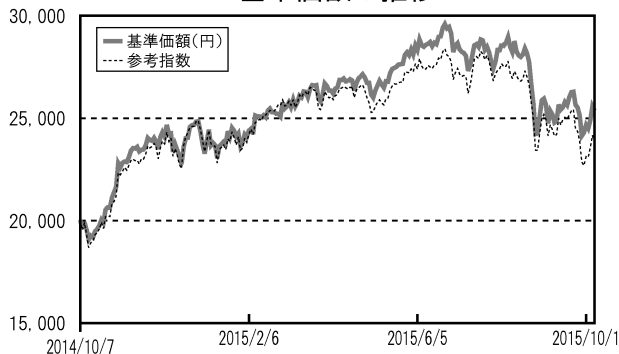
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ26.7%の上昇となりました。

基準価額の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎米国株式市況

- ・期首から2015年7月中旬までは、米国の堅調な経済指標や好調な企業業績に加え、FRB（米連邦準備制度理事会）が利上げを慎重に進める姿勢を示したことなどが好感されて上昇基調が続きました。
- ・その後は、ギリシャ債務問題や中国株式市況の混乱などからリスク回避志向が強まり下落しました。

◎為替市況

- ・期首に比べ米ドルは対円で10.4%の上昇（円安・ドル高）となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・画期的なテクノロジーやサービスなどで売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については期を通じて高位を維持しました。
- ・組入銘柄数については、期中において銘柄入替を行い期首33銘柄から期末31銘柄としました。銘柄入替については、消費関連銘柄やエネルギー関連銘柄を削減する一方、イノベーションを武器に高成長が期待できるテクノロジー関連銘柄などへの投資を拡大しました。その結果、組入銘柄の株価上昇および米ドルが対円で上昇したことなどからファンドは26.7%の上昇となりました。パフォーマンスに影響した銘柄は以下の通りです。

(プラス要因)

◎銘柄

- ・LIGAND PHARMACEUTICALS (医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス)：ロイヤリティ収入の拡大が見込まれることなどから保有を継続。業績見通しが上方修正されたことに加え、新薬に対する優位性が報道されたことなどから株価は上昇。
- ・SONIC CORP (消費者サービス)：中間所得者層の消費拡大が続く中、業績拡大を見込んで保有を継続し、好調な業績見通しなどから株価が上昇したことを受けて2015年3月に全株売却。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・米国株式市況は金融政策の方向性が明確になれば、年末にかけて再び上昇に向かうとみえています。
- ・マクロ動向については、中国の景気減速や独自動車会社の不正問題による欧州景気への影響などの懸念材料がある一方、米国では景気が拡大基調を辿り、失業率も緩やかに改善するなど、ファンダメンタルズは健全であると考えています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き海外のマクロ動向の影響を受け難く個別要因で業績を伸ばせる小型成長企業への選別投資を継続する方針です。
- ・特に、ヘルスケア・セクターについては、薬価引き下げに対する懸念から下落しましたが、ファンダメンタルズへの実質的な影響はないと考えており投資機会を探っています。
- ・また、イノベーションが活発な「クラウド・コンピューティング」、「モバイル・サービス」、「電子決済サービス」、「モノのインターネット化 (IoT)」なども引き続き有望分野であると考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年10月8日～2015年10月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 50 (50)	% 0.195 (0.195)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.004 (0.004)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (5) (0)	0.021 (0.021) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 外国での資産の保管等に要する費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	56	0.220	
期中の平均基準価額は、25,706円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2014年10月8日～2015年10月7日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 77,221 (139)	千アメリカドル 272,578 (一)	百株 129,560	千アメリカドル 555,478

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2014年10月8日～2015年10月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	98,032,984千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	31,287,381千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.13

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2014年10月8日～2015年10月7日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 3,590	百万円 343	% 9.6	百万円 38,401	百万円 2,249	% 5.9

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUF証券です。

○組入資産の明細

(2015年10月7日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
MICROSEMI CORP	5,403	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MULTIMEDIA GAMES HOLDING CO	3,626	—	—	—	消費者サービス
PRA GROUP INC	5,219	2,029	10,778	1,296,718	各種金融
CYBERONICS INC	3,793	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
LIGAND PHARMACEUTICALS	4,796	1,745	14,957	1,799,499	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PRIVATEBANCORP INC	—	1,688	6,463	777,587	銀行
SVB FINANCIAL GROUP	59	24	288	34,714	銀行
LITTELFUSE INC	2,969	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HEADWATERS INC	—	4,112	8,122	977,227	素材
HURON CONSULTING GROUP INC	2,710	—	—	—	商業・専門サービス
MARKETAXESS HOLDINGS INC	2,094	166	1,557	187,404	各種金融
EURONET WORLDWIDE INC	5,798	1,343	10,059	1,210,269	ソフトウェア・サービス
POPEYES LOUISIANA KITCHEN IN	—	1,277	7,107	855,144	消費者サービス
CARRIZO OIL & GAS INC	4,220	1,485	6,225	749,017	エネルギー
ULTIMATE SOFTWARE GROUP INC	70	69	1,287	154,854	ソフトウェア・サービス
HEARTLAND PAYMENT SYSTEMS IN	3,268	842	5,349	643,612	ソフトウェア・サービス
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	—	1,391	7,539	907,034	半導体・半導体製造装置
CAPELLA EDUCATION CO	2,541	—	—	—	消費者サービス
CONSTANT CONTACT INC	3,533	—	—	—	ソフトウェア・サービス
HAIN CELESTIAL GROUP INC	139	—	—	—	食品・飲料・タバコ
PAPA JOHN'S INTL INC	—	1,265	8,711	1,048,048	消費者サービス
LOGMEIN INC	4,412	2,133	14,701	1,768,684	ソフトウェア・サービス
HEXCEL CORP	461	450	2,081	250,396	資本財
G-III APPAREL GROUP LTD	—	312	1,980	238,245	耐久消費財・アパレル
CYTEC INDUSTRIES INC	268	—	—	—	素材
MARRIOTT VACATIONS WORLD	764	—	—	—	消費者サービス
GRAND CANYON EDUCATION INC	4,828	—	—	—	消費者サービス
HEICO CORP-CLASS A	1,556	1,197	5,239	630,320	資本財
IMAX CORP	9,742	3,408	11,979	1,441,207	メディア
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	209	166	1,436	172,885	資本財
MA-COM TECHNOLOGY SOLUTIONS	—	2,866	8,620	1,037,182	半導体・半導体製造装置
WISDOMTREE INVESTMENTS INC	—	2,971	4,781	575,296	各種金融
QUAKER CHEMICAL CORP	402	—	—	—	素材
SONIC CORP	11,646	—	—	—	消費者サービス
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	4,471	1,255	6,741	811,069	ヘルスケア機器・サービス
EXAMWORKS GROUP INC	3,857	2,714	7,726	929,519	ヘルスケア機器・サービス
RESTORATION HARDWARE HOLDING	1,569	573	5,357	644,541	小売
BONANZA CREEK ENERGY INC	2,517	—	—	—	エネルギー
CLEAN HARBORS INC	1,127	—	—	—	商業・専門サービス
NEWPARK RESOURCES INC	5,613	—	—	—	エネルギー
LA QUINTA HOLDINGS INC	899	2,753	4,552	547,654	消費者サービス
KNOLL INC	—	4,832	10,810	1,300,646	商業・専門サービス
RITCHIE BROS AUCTIONEERS	—	4,907	13,162	1,583,606	商業・専門サービス
BARRACUDA NETWORKS INC	—	1,340	2,516	302,804	ソフトウェア・サービス
REPLIGEN CORP	—	1,197	3,072	369,655	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PAYCOM SOFTWARE INC	—	1,100	4,199	505,191	ソフトウェア・サービス

銘柄	期首(前期末)	当 期		期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) FLEETMATICS GROUP PLC	百株 —	百株 768	千アメリカドル 4,126	千円 496,444	ソフトウェア・サービス	
合 計	株 数 銘柄 数 < 比 率 >	104,593 33	52,394 31	201,533 —	24,246,490 <98.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2015年10月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 24,246,490	% 97.7
コール・ローン等、その他	575,430	2.3
投資信託財産総額	24,821,920	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (24,550,348千円) の投資信託財産総額 (24,821,920千円) に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=120.31円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年10月7日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	24,821,920,486
コール・ローン等	243,563,965
株式(評価額)	24,246,490,491
未収入金	328,852,593
未収配当金	3,013,405
未収利息	32
(B) 負債	251,056,118
未払金	251,056,118
(C) 純資産総額(A-B)	24,570,864,368
元本	9,683,880,058
次期繰越損益金	14,886,984,310
(D) 受益権総口数	9,683,880,058口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,373円

○損益の状況 (2014年10月8日～2015年10月7日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	127,393,005
受取配当金	126,745,336
受取利息	647,669
(B) 有価証券売買損益	11,039,890,816
売買益	13,895,658,822
売買損	△ 2,855,768,006
(C) 保管費用等	△ 7,064,590
(D) 当期損益金(A+B+C)	11,160,219,231
(E) 前期繰越損益金	24,277,534,287
(F) 追加信託差損益金	2,256,058,470
(G) 解約差損益金	△22,806,827,678
(H) 計(D+E+F+G)	14,886,984,310
次期繰越損益金(H)	14,886,984,310

<注記事項>

- ①期首元本額 24,197,110,850円
 期中追加設定元本額 1,457,941,530円
 期中一部解約元本額 15,971,172,322円
 また、1口当たり純資産額は、期末2,5373円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 アメリカン・ニュー・ステージ・オープン 9,683,880,058円

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

[お知らせ]

- ①書面決議を行う場合の受益者数要件の撤廃を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。(2014年12月1日)
 ②併合手続要件の緩和を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。(2014年12月1日)
 ③買取請求の一部適用除外を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。(2014年12月1日)
 ④新たに発行可能となる新投資口予約権を投資の対象とする有価証券に追加し信託約款に所要の変更を行いました。(2014年12月1日)
 ⑤デリバティブ取引等のリスク量計算を規格化し、定量的に規制する旨を信託約款に記載し、所要の変更を行いました。(2014年12月1日)
 ⑥2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三菱UFJ国際投信株式会社へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。(2015年7月1日)